

真空脱ガス炉 SBF-H300R



真空脱ガス炉SBF-H300Rは成型部品の真空加熱を目的とした装置です。最高加熱温度は300℃まで短時間で昇温可能です。炉体内部は標準で2段式となっておりますが、ご要望に応じて製作することも出来ます。加熱制御は、上面・左右側面・前後面・下面各々コントローラーで制御可能です。

本装置はライン工場向けに開発された装置で、加熱&排気操作は全自動型。設定温度とタイマーを設定するだけでどなたでも簡単に操作することが可能です。

真空脱ガス炉 SBF-H300R 仕様

〇到達圧力 10Pa以下※300℃加熱時

○最高温度 300°C迄30分以内(出力80%時)
○常用温度 250°C迄20分以内(出力80%時)
○炉内寸法 895mmW×885mmD×825mmH
○有効寸法 780mmW×780mmD×750.5mmH

〇棚 数 2段

〇加熱機構 マイクロシースヒーター2.3kW×6面

〇加熱制御 サイリスタ制御

PID方式温調計

○真空排気系 油回転ポンプ:670/800L/min[50Hz/60Hz]

〇真 空 計大気圧検知器/ピラニ真空計〇操作方法自動/手動切替スイッチ自動(全自動運転・大気開放)

手動(油回転ポンプ電源・粗引バルブ開閉・加熱電源・真空計電源)

タイマー(KEEPTIME - DOWNTIME)

〇ユーティリティ電気: AC200V三相30kVA

冷却水:3L/min以上0.1MPa以上0.15MPa以下25℃以下循環

計装エアー: 0.5MPa以上

設置寸法:1750mmW×1400mmD×(1890)mmH

〇オプション ハイブリッド記録計